

防火標語

その火事を  
防ぐあなたに  
金メダル



発行所  
公益財団法人長野県消防協会  
(長野県庁東庁舎内)

〒380-8570  
長野市大字南長野字幅下692-2  
TEL (026) 232-5319

編集発行人  
宮下和博

◆ 令和2年度 **収入支出予算書**

(単位：千円)

| 収 入         |         |         |         |                           |
|-------------|---------|---------|---------|---------------------------|
| 大 科 目       | R2年度(A) | R元年度(B) | 比較(A-B) | 説 明                       |
| 基本財産収入      | 6,906   | 6,906   | 0       | 基本財産運用収入                  |
| 事業収入        | 6,183   | 6,194   | △11     | 福祉共済事業加入事務費交付金            |
| 長野県補助金収入    | 5,150   | 5,150   | 0       | 県消防操法等開催補助金               |
| 日消補助金収入     | 5,280   | 5,250   | 30      | 日本消防協会補助金                 |
| 雑収入         | 3,072   | 3,172   | △100    |                           |
| 財政調整積立金取崩収入 | 800     | 0       | 800     | 事務局移転費用 関東甲信地区消防協会事務局会長歳入 |
| 当期計(A)      | 27,391  | 26,672  | 719     |                           |
| 前支繰越額       | 4,129   | 5,654   | △1,525  |                           |
| 収入合計(B)     | 31,520  | 32,326  | △806    |                           |

| 支 出        |         |         |         |                            |
|------------|---------|---------|---------|----------------------------|
| 大 科 目      | R2年度(A) | R元年度(B) | 比較(A-B) | 説 明                        |
| 広報事業費      | 716     | 302     | 414     | 信州消防年4回発行テレビスポット           |
| 予防宣伝対策事業費  | 831     | 579     | 252     | 県女性消防団員活性化会議・活性化大会 啓発物品発送等 |
| 教養訓練費      | 9,683   | 9,917   | △234    | 県消防操法大会等                   |
| 表彰事業費      | 1,721   | 3,024   | △1,303  | 定例表彰等                      |
| 弔慰救済費      | 2,377   | 1,847   | 530     | 慰霊祭、弔慰見舞金等                 |
| 管理費        | 12,437  | 11,244  | 1,193   | 人件費、会議費、事務局移転費             |
| 特別積立支出     | 188     | 177     | 11      |                            |
| 当期計(C)     | 27,953  | 27,090  | 863     |                            |
| 当支繰越額(A-C) | △562    | △418    | △144    |                            |
| 次支繰越額(B-C) | 3,567   | 5,236   | △1,669  |                            |

第3回

# 「理事会」開催

令和2年度 事業計画及び予算決まる

公益財団法人長野県消防協会の令和元年度第3回理事会を令和2年3月13日(金)長野市のホテル犀北館で開催しました。

会議に先立ち、竹内県危機管理監兼危機管理部長から挨拶をいただき議事に入りました。

まず、令和2年度の事業計画(案)について各専門委員長から説明があり、2ページの事業計画書のとおり決定しました。

次に、令和2年度の収入支出予算(案)について事務局から説明があり、左欄の収入支出

予算書のとおり決定しました。

続いて、第29回県消防ラッパ吹奏大会ブロック推選審査員(案)について、東信・栗林和幸氏、南信・登内正樹氏、中信・山田勝氏、北信・丸山栄三氏の4名が決定されました。

その他、資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類及び県消防協会定例表彰の記章授与の変更に伴う定款細則の一部改正について決定されました。



## 人事異動

令和2年4月1日付

○危機管理部

〔転入〕

- ・危機管理監  
五十嵐 萬寿男 (危機管理担当参与)
- ・危機管理部長  
竹内 善彦 (危機管理監兼部長)

○危機管理部消防課

〔転入〕

- ・課長  
前沢 直隆 (高等教育振興課長)
- ・企画幹(消防防災航空担当)  
金兒 弘明 (課長補佐兼消防係長)
- ・課長補佐  
(緊急消防援助隊訓練担当)  
豊森 孝弘 (保健厚生課)
- ・課長補佐兼消防係長(幹事)  
田川 秀和 (地域振興課)
- ・主任(幹事)  
池上 駿 (松本広域消防局)

〔転出〕

- ・課長(常務理事)  
吉原 英樹 (環境保全研究所長)
- ・企画幹(消防防災航空担当)  
小林 信彦 (上田地域振興局商工観光課長)
- ・主任(幹事)  
田畑 彰太郎 (上田地域広域連合消防本部)

○危機管理部

〔転入〕

- ・危機管理監  
五十嵐 萬寿男 (危機管理担当参与)
- ・危機管理部長  
竹内 善彦 (危機管理監兼部長)

○危機管理部消防課

〔転入〕

- ・課長  
前沢 直隆 (高等教育振興課長)
- ・企画幹(消防防災航空担当)  
金兒 弘明 (課長補佐兼消防係長)
- ・課長補佐  
(緊急消防援助隊訓練担当)  
豊森 孝弘 (保健厚生課)
- ・課長補佐兼消防係長(幹事)  
田川 秀和 (地域振興課)
- ・主任(幹事)  
池上 駿 (松本広域消防局)

〔転出〕

- ・課長(常務理事)  
吉原 英樹 (環境保全研究所長)
- ・企画幹(消防防災航空担当)  
小林 信彦 (上田地域振興局商工観光課長)
- ・主任(幹事)  
田畑 彰太郎 (上田地域広域連合消防本部)

◆ 令和2年度【事業計画書】

(令和2年4月9日)

| 事業名              | 実施項目   | 内容  |
|------------------|--|---|
| I 会議             | 1 県消防協会関係<br>(1) 定時評議員会<br>(2) 理事会<br>(3) 正副会長会議<br>(4) 専門委員会<br>(5) 表彰審査委員会<br>(6) 参与会<br>(7) 監査会<br>2 日本消防協会関係<br>(1) 評議員会<br>(2) 関東甲信地区消防協会会議<br>(3) 関東甲信地区事務局長会議   | 6月10日<br>5回 4月9日・5月22日・6月10日・12月・3月<br>必要の都度<br>6月10日・12月 必要の都度<br>9月4日<br>11月<br>5月14日<br>6月19日・3月 東京都<br>6月4日・5日 埼玉県<br>12月3日・4日 松本市(長野県当番)   |
| II 防災思想啓発        | 1 広報事業<br>(1) 機関紙発行<br>(2) ホームページ<br>(3) ソーシャルネットワーク<br>(4) テレビスポット<br>2 防火思想の啓発<br>(1) 定期火災予防運動<br>(2) 特別火災予防運動<br>(3) 各種防火イベントへの参加<br>3 防災運動<br>(1) 安全運動<br>(2) 防災運動<br>4 消防活動の啓発  | 機関紙「信州消防」年4回発行 消防団員等へ配布<br><a href="http://naganoken-syouboukyoukai.com">http://naganoken-syouboukyoukai.com</a><br><a href="https://www.facebook.com/119nagano/">https://www.facebook.com/119nagano/</a> (フェイスブック)<br>NBS 長野放送局<br>秋(11月) 春(3月)<br>随時<br>随時<br>随時<br>国民安全の日(7月1日) 防災の日(9月1日)<br>救急の日(9月9日) 119番の日(11月9日)<br>消防記念日(3月7日)<br>消防団員の勤務事業所等への協力依頼<br>県内女性消防団員の活性化推進<br>長野県女性消防団員活性化会議・長野県女性消防団員活性化大会の開催 |
| III 消防施設整備改善     | 1 消防用施設・機械器具の整備<br>2 消防用車両等の交付申請   | 必要に応じ国県等に対し請願・陳情等<br>日本消防協会が行う消防用車両等の交付先消防団の推薦等   |
| IV 消防技術研修教育      | 1 第62回長野県消防ポンプ操法大会<br>→中止<br>2 第29回長野県消防ラッパ吹奏大会<br>→中止<br>3 長野県消防ポンプ操法大会・<br>県消防ラッパ吹奏大会あり方検討会<br>4 ラッパ吹奏講習会 →中止<br>5 第11回長野県消防団長・<br>事務担当者研修大会<br>6 消防団員指導員研修<br>7 副団長講習会 →中止<br>8 第47回消防団幹部特別研修<br>9 第20回消防団幹部候補<br>中央特別研修<br>10 第27回全国消防操法大会 →中止<br>11 第26回全国女性消防団員活性化<br>徳島大会 | 北佐久郡御代田町雪窓公園(7月19日)<br>必要な回数<br>県消防学校(4月18日)<br>千曲市(10月30日)<br>県消防学校(12月14・15日) 40名程度<br>県消防学校(6月13日)<br>日本消防協会事業へ参加(1月12日～15日)<br>中信ブロックから1名<br>日本消防協会事業へ参加(男性2月3日～2月5日・女性2月<br>17日～19日) 東・北・南信ブロックから男女各1名<br>千葉県市原市(10月16日)<br>徳島県徳島市(11月19日・20日)   |
| V 消防制度等研究改善      | 国・県・日消に対し請願・陳情<br>表彰   | 必要に応じ実施   |
| VI 消防関係者の表彰      | (1) 長野県消防協会長表彰<br>(2) 日本消防協会長表彰<br>(3) 県民の消防員表彰  | 消防関係者等の表彰(1月)<br>日本消防協会定例表彰 東京都<br>NBS 長野放送局県民の消防員表彰(2月)  |
| VII 共済・福利厚生・弔慰救済 | 1 弔慰救済<br>(1) 長野県消防関係殉職者慰霊祭<br>(2) 弔慰金・見舞金の支給<br>(3) 罹災者に対する見舞金の支給<br>2 殉職消防団員遺児の激励<br>3 福利厚生<br>信州消防団員応援ショップ<br>推進事業への協力<br>4 日本消防協会等福祉共済事業<br>(1) 第39回全国消防殉職者慰霊祭<br>(2) 消防団員等福祉共済<br>(3) 消防個人年金<br>(4) 婦人消防隊員等福祉共済<br>(5) 消防育英会  | 長野市花岡平(9月4日) 県消防協会当番<br>その都度<br>その都度<br>図書カードを交付し激励(12月)<br>県との共催事業<br>遺族代表者等出席 東京都 ニッショーホール(9月17日)<br>加入促進<br>加入促進<br>加入促進   |
| VIII 基本財産等の運用    | 1 基本財産の有効運用<br>2 運用財産の有効運用   |   |
| IX その他           | 1 関係団体との連絡調整<br>2 地区協会との連携強化<br>3 事務所移転  | 市長会、町村会、消防長会等<br>県庁西庁舎2階へ移転   |

○令和2年7月19日(日)に、御代田町の雪窓公園で開催を予定していましたが、第62回県消防ポンプ操法大会・第29回県ラッパ吹奏大会については、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、中止とすることに決定しました。  
 なお、4月18日(土)開催のラッパ吹奏講習会、6月13日(土)開催の副団長講習会についても、同様の理由で中止といたします。関係の皆様方には、多大な御迷惑をおかけいたしますが、今回の決定に御理解いただきますよう、お願い申し上げます。  
 ○令和2年10月16日(金)に、千葉県市原市において開催を予定していましたが、第27回全国消防操法大会(総務省消防庁、日本消防協会主催)については、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、中止となりました。

### 第1回 県消防ポンプ操法大会・

### 県消防ラッパ吹奏大会あり方検討会

県消防ポンプ操法大会・  
県消防ラッパ吹奏大会の現  
状と課題、今後の方向性を  
検討するため、第1回「県  
消防ポンプ操法大会・県消  
防ラッパ吹奏大会あり方検  
討会」を令和2年3月13日  
(金)長野市のホテル犀北館  
で開催しました。

令和2年度も引き続き検  
討を行い、12月の理事会に、  
検討結果の中間報告を行う  
予定です。



### 令和2年度第1回 理事会

令和2年度第1回理事会を4月9日  
(木)に県庁会議室で開催しました。

新型コロナウイルス感染症の感染  
拡大防止のため中止となった、第62回  
県消防ポンプ操法大会・第29回県ラッ  
パ吹奏大会及び第27回全国消防操法  
大会関係について協議を行いました。

なお、令和3年度の県消防ポンプ  
操法大会・県ラッパ吹奏大会の当番  
協会は、埴科消防協会に決定しまし  
た。



### 第72回 日本消防協会

#### 定例表彰

第72回日本消防協会定例  
表彰の受章者は、全国で1  
54団(隊)10、714名、  
本県の受章者は、次のとお  
り、4団、187名でした。

- ・優良消防団(表彰旗)  
東御市消防団
- ・優良消防団(竿頭綬)  
御代田町消防団  
飯綱町消防団  
小川村消防団
- 〃
- 〃
- ・功績章 35名
- ・精進章 86名
- ・勤続章 66名

### 県協会定例表彰

令和元年度の長野県消防  
協会定例表彰は、76団(分団  
団体)、2、809名を表  
彰、市町村の出初式等で表  
彰が行われました。



- ・優秀章 10団
- ・無火災章 1団52分団
- ・特別無火災章 13分団
- ・現場善行章 1名
- ・功績章 80名
- ・永年勤続功労章 252名
- ・功労章 269名
- ・努力章 235名
- ・精進章 352名
- ・技術章 235名
- ・精勤章 1、364名
- ・退職者感謝状 21名

### 第22回 長野県民の 消防員表彰

#### 消防員表彰

NBS長野放送主催によ  
る、第22回長野県民の消防  
員の受賞者は次のとおりで  
す。表彰式は、2月29日(土)  
長野市の長野放送 NBS  
ホールで行われる予定です  
たが、新型コロナウイルス  
感染症の感染拡大防止のた  
め中止とな  
り、3月26  
日(木)に改  
めて表彰状  
が授与され  
ました。



- ・団体の部  
安曇野市消防団  
(二木弘团长)
- ・個人の部  
松本広域消防局  
消防司令 落合 秀樹

### 消防庁長官定例表彰

令和元年度消防庁長官定  
例表彰の本県消防関係の受  
章者は、次のとおりです。  
・永年勤続功労章 62名  
・表彰旗 1団体  
朝日村消防団

- ・竿頭綬 2団体  
諏訪広域消防本部・  
諏訪市消防団(連名)  
岳南広域消防本部・  
中野市消防団(連名)

### 長野県女性消防団員 活性化会議

今年度3回目の会議を3  
月29日(日)に県庁災害対策  
本部室で開催し、2月2日  
(日)に、初めて開催した県  
女性消防団員活性化大会の  
振り返りと2年度の開催方  
法等について検討を行いま  
した。

### 消防防災航空隊

#### 殉職者三周年追悼式

平成29年3月に発生した県消防防災ヘリコプターの事故から3年を迎え、改めて、お亡くなりになられた隊員のご冥福を祈り、生前を偲ぶため、「長野県消防防災航空隊殉職者3周年追悼式」が、令和2年3月5日(木)に開催されました。また、追悼式に先立ち、この度建立された慰霊碑の除幕式が行われ、宮下会長が出席しました。



1月21日(火)～24日(金)まで東京都で開催され、本県から次のとおり参加しました。

下條村消防団

副団長 久保田 直也

### 第19回消防団幹部候補中央

#### 候補中央特別研修

日本消防協会による、第19回消防団幹部候補中央特別研修が、2月5日(水)～2月7日(金)(男性消防団員の部)、2月19日(水)～21日(金)(女性消防団員の部)まで、東京都で開催され、本県から次のとおり参加しました。

#### ●男性消防団員の部

立科町消防団

分団長 小淵 正弘

松本市消防団

部 長 百瀬 智文

小布施町消防団

副分団長 山岸 哲也

#### ●女性消防団員の部

小諸市消防団

団 員 大日方愛弥

山ノ内町消防団

団 員 湯本 英里

第46回 消防団幹部特別研修 日本消防協会による、第46回消防団幹部特別研修が

## 長野県女性消防団員活性化大会を開催して

長野県女性消防団員活性化会議 委員長 加藤亜由美

諏訪市消防団 団本部部長

令和2年2月2日(日)長野市犀北館ホテルにおいて長野県初の「長野県女性消防団員活性化大会」が、地区代表の女性団員、消防団幹部、事務担当者150名余の参加者により開催されました。平成30年度に長野県消防協会のご協力の下、県内13協会より代表者を選出、長野県女性消防団員活性化会議と題し委員会が発足され、この度の大会の企画運営を担うこととなりました。

整備してもらえると勧誘しやすい「消防団員がいる家庭や子供へのメリット」「消防団のイメージの改革が必要」など女性ならではの意見も発表されました。

この委員会では、女性団員がそれぞれの意見を言える場をつくること、その意見を受け止める団長等との接点を設けることにより、女性団員が自立的かつ積極的に行動できるような支援する。また、県内の女性団員が横の繋がりを持ち、情報共有できるような仕組みをつくるのが目的です。

この大会で出していた意図が見がすぐに改善されるわけではありませんが、同じ志を持った仲間

委員会は、約1年半に渡り活性化大会の内容を、より良い大会にするため何度も議論を重ねて参りました。

この度の大会で挙げた意見を活性化会議委員会メンバーで検証し、今後も長きに渡り継続し続ける事ができる大会となるよう尽力していく所存です。

まずは、現在の女性団員の活動状況を把握するため、県内の全女性団員にアンケートを配布いたしました。アンケート内容は、「入団のきっかけ」「入団して良かったこと」「自団にとつての女性団員の役割とは」「今後やりたい活動」や、出産などで現在活動休止されている団員へも「活動再開後、自団に望むこと」など、17項目にわたり回答いただきました。

引き続き、更なる長野県女性消防団員活性化に長野県消防協会並びに団長の皆様のご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

また、「実際に女性団員として何をやっていいか、分からない」「女性団員としての活動を明確にしてもいいか」という活動に関する率直な意見や「トイレ、更衣室などを

この大会で出していた意図が見がすぐに改善されるわけではありませんが、同じ志を持った仲間

